

放送芸術科

番組制作3

対象	2年次	開講期	前期	区分	必	種別	講義	時間数	60	単位	4
担当教員	宮川佳己			実務 経験	有	職種	放送業務				

授業概要

実習授業を円滑に進めるために、座学の時間を活かし、班にわかつて打ち合わせを行う。撮影に必要なことを決定していくプロセスや他コースの意見を聞き取り、作品をブラッシュアップしていく。後期から始まる卒業制作の企画概要、企画募集などを、適宜、説明する。

到達目標

ドラマや音楽番組を講義の観点から表現方法を学びます。オーディション、キャストとの打合せ、ロケハン、台本の作成方法、カット割りなど、撮影に必須のことを段階的に学び、実務に活かせることを目標とする。

授業方法

個人ワークやグループワークを取り入れる。他人が発する情報をどのように受けとめ、理解するか、さらにそれをどのように伝えていくかを意識しながら、授業を進める。就職活動を視野にいれつつ、ドラマと音楽の班を決める際は、撮影スケジュールを入念に把握しておくようとする。

成績評価方法

授業内容の理解度を確認するためにレポート提出を実施する。授業時間内に行われる発表方法、内容について評価する。積極的な授業参加度、授業態度によって評価する。

履修上の注意

キャリア形成の観点から、授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。理由のない遅刻や欠席は認めない。授業に出席するだけでなく、社会への移行を前提とした受講マナーで授業に参加することを求める。因だし、授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。

教科書教材

毎回レジュメ・資料を配布する。参考書・参考資料等は、授業中に指示する。

回数	授業計画
第1回	授業全体の説明
第2回	ミニドラマ・音楽番組の概要説明
第3回	プレゼンテーションの実施

第4回	～第7回班行動
第8回	～第13回撮影準備
第14回	～第15回撮影後の総括